

グローバル環境人材養成プログラムを実施しました。（2019年10月20日～11月2日）

2019年10月20日～11月2日まで、工学研究科都市環境工学専攻が「グローバル環境人材養成プログラム」を「ワイルド&ワイズ共学教育受入れプログラム事業」の一環として実施しました。

中国清華大学及びマレーシアマラヤ大学から博士課程・修士課程の学生の受け入れを行いました。同プログラムは地球規模での環境問題に対して共通認識、共通理解の元に解決に導くことを目的としています。

プログラム前半では、関東方面にて、浄水場や下水処理場、産業技術総合研究所を視察しました。土曜日には、京都市内における文化研修も本学学生とともに行いました。後半には、大嶋正裕工学研究科長への表敬訪問、本学各研究室での研修、環境工学先端実験演習授業の受講、企業での環境分析研修を行いました。10月31日には本学学生及びベトナム日越大学の学生も含めた約50名が参加した、京都市の東部山間埋立処分場及び南部クリーンセンターの視察、翌11月1日には、本学学生自主企画・運営ワークショップ「The 5th International Workshop on Environmental Issues for Young Students and Researchers by Young Students and Researchers」を実施しました。ワークショップでは学生がそれぞれの研究を口頭発表及びポスター発表を行い、互いに議論を深めました。

これらの活動により、地球規模での環境問題、各国での環境問題について共通の認識を培い、相互理解を深めました。

関連リンク

ワイルド&ワイズ共学教育受入れプログラム事業（令和元年度実施）

URL：http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/global_bridge/course_01/wild_wise/index.html



学生自主企画・運営ワークショップ



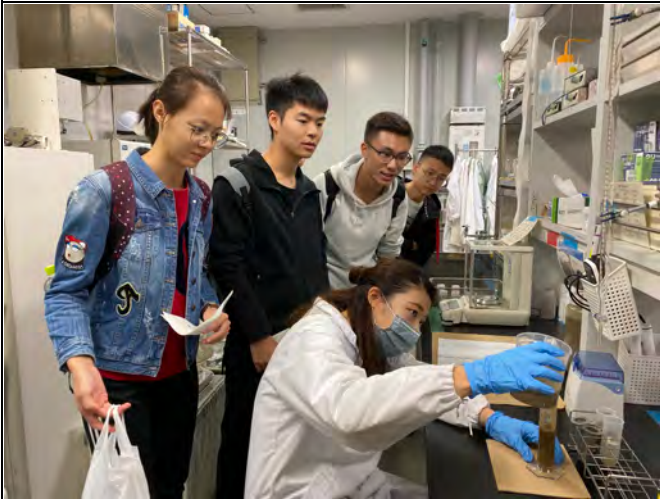
工学研究科長への表敬訪問



京都市埋立処分場の視察



伝統文化体験



学生による環境分析研修